



熱の伝わり方について（放射）

熱の伝わり方、3種「①伝導、②対流、③放射」があり、最後は放射について。

③放射

放射とは、赤外線などの電磁波によって熱が伝わる現象です。

“輻射”ともいいます。

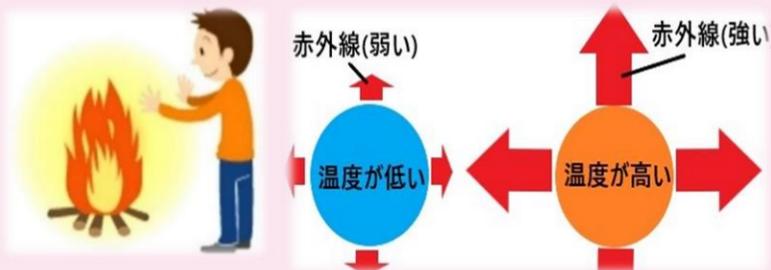
物質（固体、液体、気体）がないと現象が発生しない“伝導”、“対流”に対して“放射”は電磁波として伝わるので物質を必要としません。

太陽からの熱が真空である宇宙を通っても地球に届くのは放射によるものだからです。

電磁波の中では赤外線が最も物質を温める働きがあり、これを利用している身近な例としてはオーブンやストーブなどの器具がそうです。

実は温度を持っている物質ならどんな物質でも赤外線は放出されていて放出されている赤外線の強さはその物質の温度によります。

たき火やストーブなどに手をかざして熱を感じるのは赤外線が放射されていてそれが手に当たることで熱を感じています。



以上、3種類の熱の伝わり方の説明となりますが、いかがだったでしょうか？

伝導、対流、放射。よくよく考えてみると日常でもニュースやCMなどで耳にすることが多いのでは？と思います。

世の中の設備や器具はこの熱の伝わりを利用しているものが多く、それはもちろんアポロ電気の製品も同様です。

技術開発部

「建国記念の日」の「の」の由来

2月11日は、国民の祝日「建国記念の日」だ。「建国記念日」と間違える人も少なくないかもしれないが、“の”が入るので注意したい。では、なぜ「記念の日」となって“の”が入るのだろうか

“の”が入っている理由は、「日本が建国した日」として国民の祝日に決定されたわけではないからだ。

国民の祝日

に関する法律（平成29年6月16日公布）によると、「建国をしのび、国を愛する心を養う」日であるとされている。建国した日を祝うとは書かれていない。つまり、「建国した日」としてではなく、建国そのものを祝う日と解釈できる。

アポロの動き

昨年11月からの浜松工場の片付けは順調に進んでいます。
皆さんの協力で、広いスペースができました。



会長の所属している 先哲研究会、発足の経緯と研究テーマ

2007年8月、経営士会東京支部の山口宗秋先生から、「山口先生の事務所の蔵書の処分」の依頼を受け、それらのための場所を東京出張所に設置した。

その中に、経営士会東京支部発行の”コンサルタントの帝王学”の資料と、講演ライブの録音テープがあり、それらについて隈元秀道先生と意見交換を進め、「先輩経営士に学ぶことは、良い企画だ・・・」との案が構想された。又、山口先生は、中村天風先生の講義を直に学ばれており、その講義について山口先生に講演して頂く事を計画・依頼した。この様な経緯から、山口宗秋先生、隈元秀道先生とともに、「研究会の月例の立ち上げ」を決めた。

研究テーマは、「先人・哲人の生き方、考え方、業績等を、深く研究し、それらを皆で学び、会員各自の参考とする」。

加えて、先人・哲人の研究に限らず、「歴史的な事項」や「重要とされる経営に関する事項」なども、本会の研究テーマとした。

会長 太田 顯

管理室より

使い切り三層式マスク：8円/1枚 50枚/箱 400円/箱
一回の注文数は2000枚です。

購入者が集まれば会社で一括購入します。（自費です）
サンプルが50枚あるので、興味のある方は使ってみて、
ご検討ください。

但し、サンプルの枚数が限られていますので、
一人一枚でお願いします。無くなり次第終了です。
購入したい方は管理の張まで

発行



アポロ電気株式会社

〒438-0004

静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地

TEL：0538-38-2228 FAX：0538-38-2898

URL：<http://www.apollo-elec.co.jp>